

JDS 奈良北支部 主催

第7回 公開講演会

～ダウン症のある乳幼児から成人期の健康管理について～

第1部： 出生後早期から乳幼児・小学生までの健康管理

第2部： 中学生 思春期から成人期までの健康管理

講師：玉井 浩 氏

〈プロフィール〉

大阪医科大学教授 小児科科長

専門・・・神経・栄養・ダウン症・ウィルソン症

JDS 日本ダウン症協会 理事&大阪支部長

日本ダウン症療育研究会 会長

3女（18歳）にダウン症がある

お問い合わせ& 参加申し込みは、jds.narakita@gmail.com ^



■日時 平成28年3月19日（土）-各部入れ替え制・申し込み先着順-

第1部 午前10時00分受付・・・10時30分～12時00分 定員40人

第2部 午後13時00分受付・・・13時30分～15時00分 定員80人

注意) 各部ごとに、JDS 奈良北支部会員以外はお一人500円の資料代が必要です。
保育はありません。和室のみ休憩室とします。保護者責任でご利用ください。

■場所 奈良市総合福祉センター 3階 第1部：大会議室 第2部：集会室

住所：奈良市左京5丁目3-1 電話：0742-71-0770

ダウン症は、約95パーセントが、21番目の染色体が3本あることによって生ずる症候群です。
「ダウン症がある人」たちへの正しい理解と、家族の愛情、適切な医療・療育・教育・福祉など
社会的に合理的配慮のある環境が整えば、その人らしく普通の生活を送ることができます。



2012年、国際連合が正式に3月21日を「世界ダウン症の日」として制定しました。
多くの人に知っていただくことで、ダウン症のある人たちとその家族への理解を広げていきます。
この地道な活動が、全ての人が暮らしやすい社会へ繋がるように・・・との願いを込めて。

後援